



東証1部 証券コード 3116

2020年度（2021年3月期）

第2四半期 決算説明会

開催日：2020年10月29日

QUALITY OF TIME AND SPACE

目次

- 1. 2020年度第2四半期 決算状況**
- 2. 2020年度通期 業績予想**
- 3. 参考情報**

目次

1. 2020年度第2四半期 決算状況

2. 2020年度通期 業績予想

3. 参考情報

1-1) 2020年度第2四半期 決算状況 連結決算概要

(億円)

	19年度 第2四半期実績		20年度 第2四半期実績		増減	
売上収益	7,147	100.0%	5,454	100.0%	△1,693	△23.7%
営業利益	265	3.7%	36	0.7%	△228	△86.4%
税引前利益	271	3.8%	31	0.6%	△239	△88.3%
当期利益*	126	1.8%	△76	△1.4%	△203	—

*親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり四半期利益	67円85銭	△41円04銭		
為替レート	USドル	109円	107円	△2円
	1-円	121円	121円	△0円

売上収益

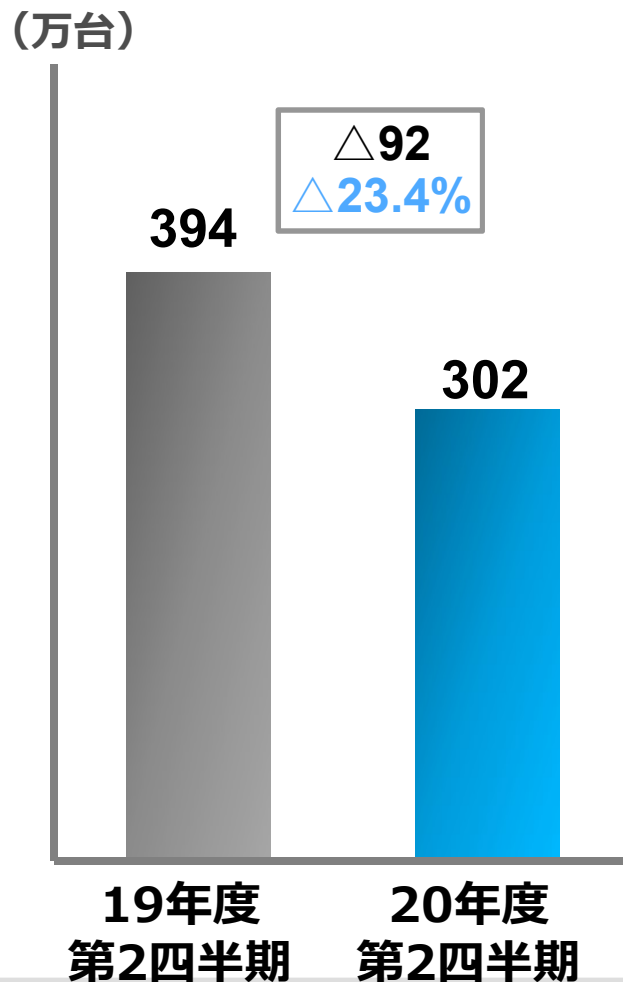
■ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う減産により減収

営業利益

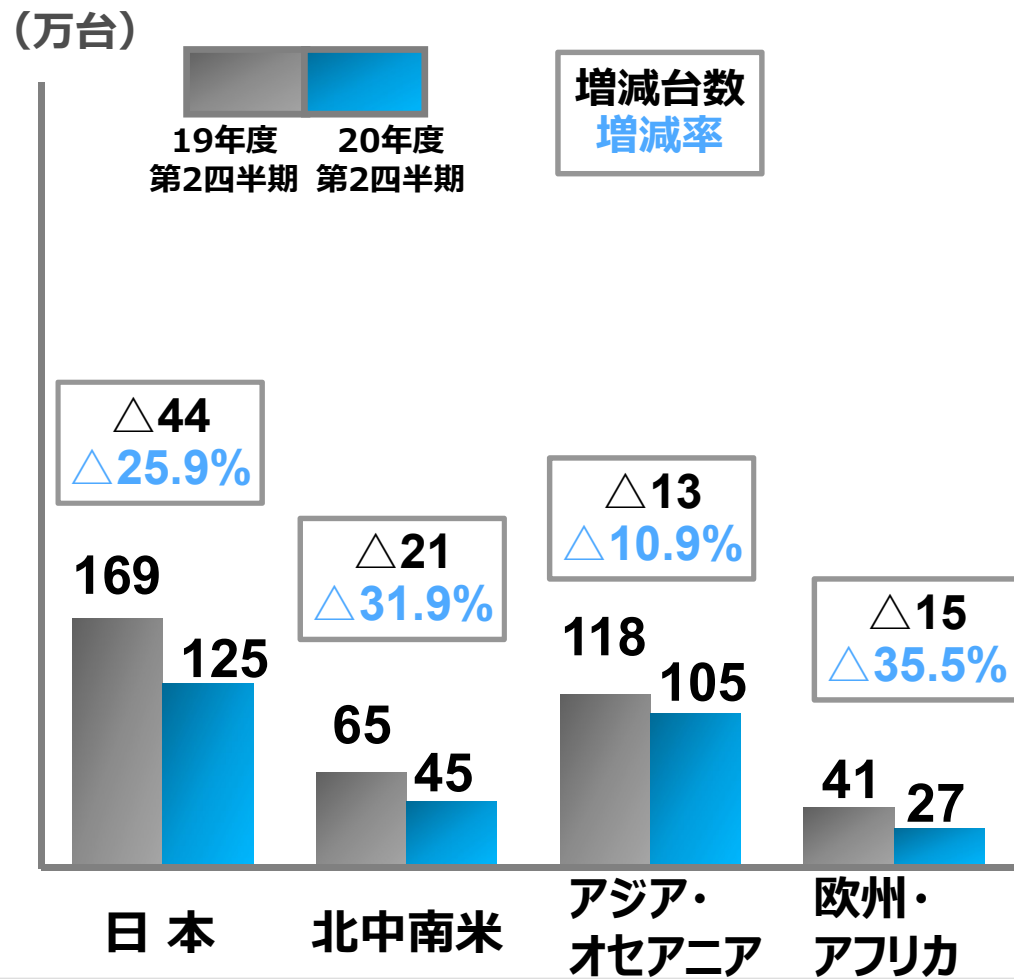
■ 需要変動への柔軟な対応による減産影響の抑制や、諸経費の効率化等の収益確保策を実施し、営業利益黒字化

1-2) 2020年度第2四半期 地域別シート生産台数

連結全体



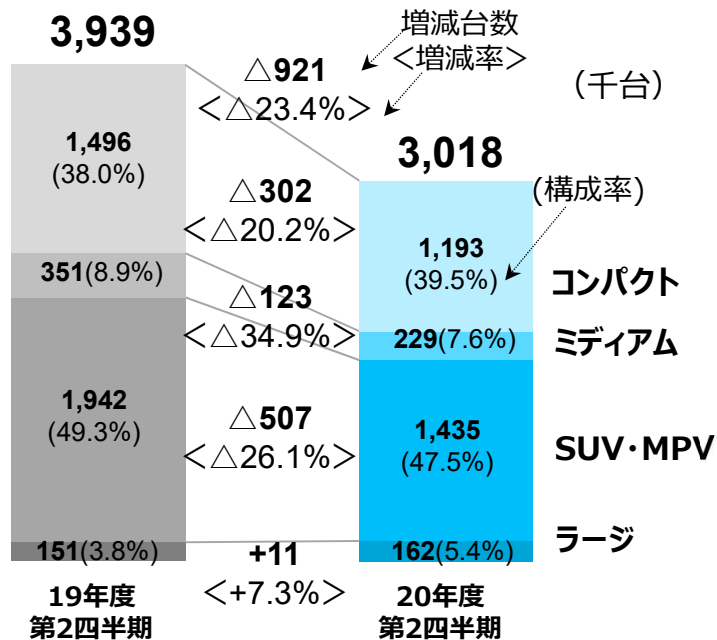
セグメント別



1-3) 2020年度第2四半期 決算状況 連結 売上収益・営業利益

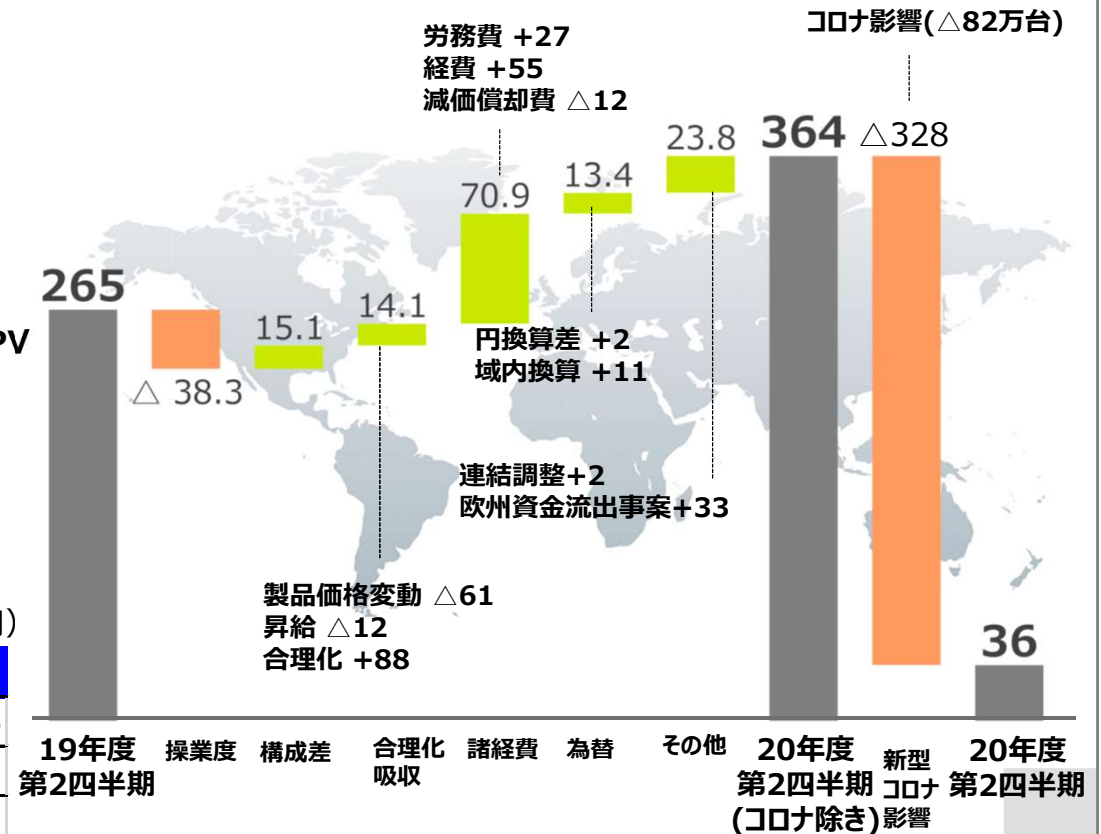
諸経費の効率化や合理化など収益確保策を実施し、コロナ影響除きで増益、影響を織り込んで黒字を確保

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)

(億円)



当期の経営成績

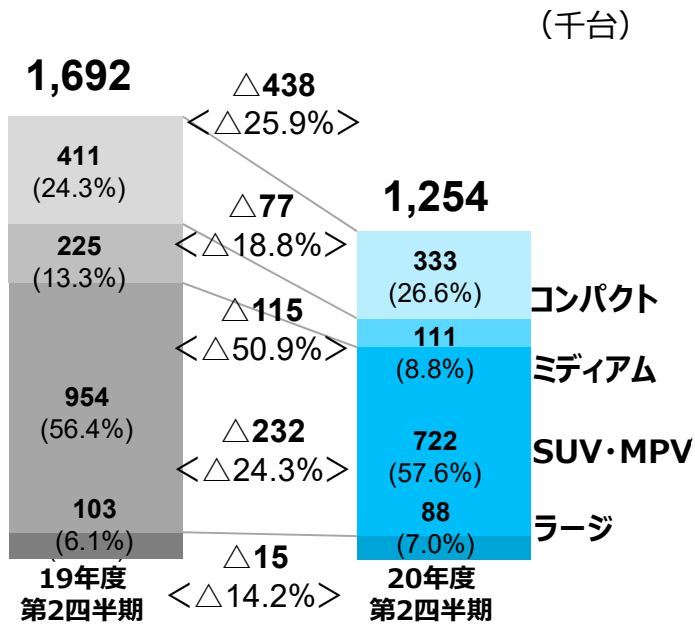
(億円)

	19年度2Q	20年度2Q	増減
売上収益	7,147	5,454	△ 1,693
営業利益	265	36	△ 228
営業利益率	3.7%	0.7%	-

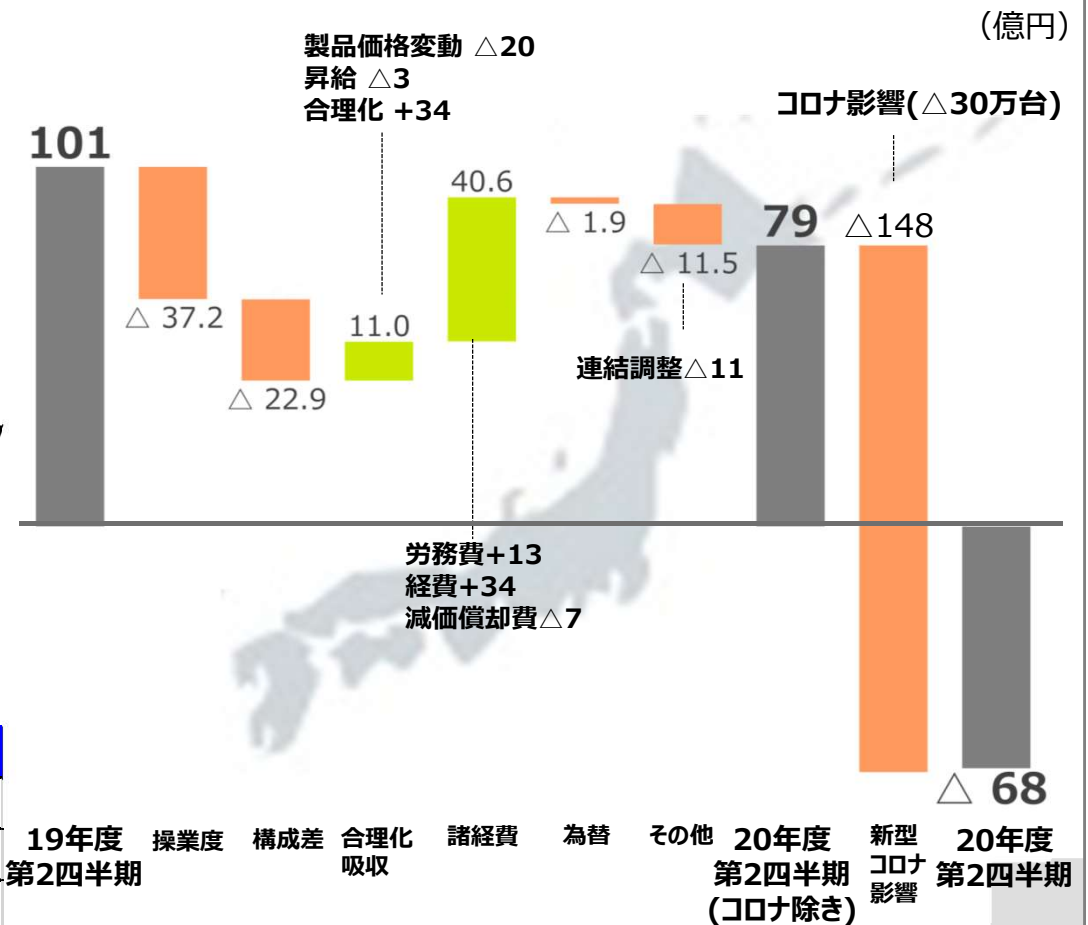
1-3) 2020年度第2四半期 決算状況 日本 売上収益・営業利益

働き方の見直しによる労働時間短縮・経費低減などの諸経費の効率化はあるが、新型コロナウイルスによる減産影響や雇用維持に伴う労務費負担により減益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



当期の経営成績

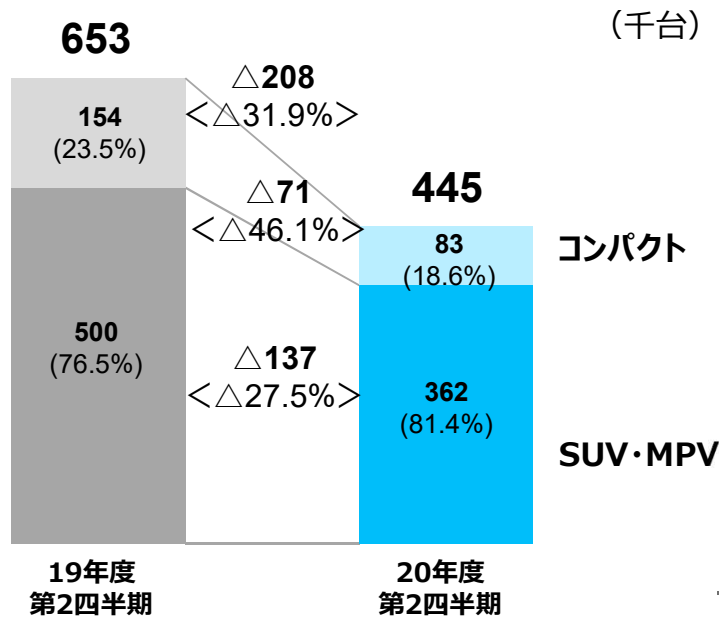
(億円)

	19年度2Q	20年度2Q	増減
売上収益	3,980	3,042	△937
営業利益	101	△68	△170
営業利益率	2.6%	△2.3%	-

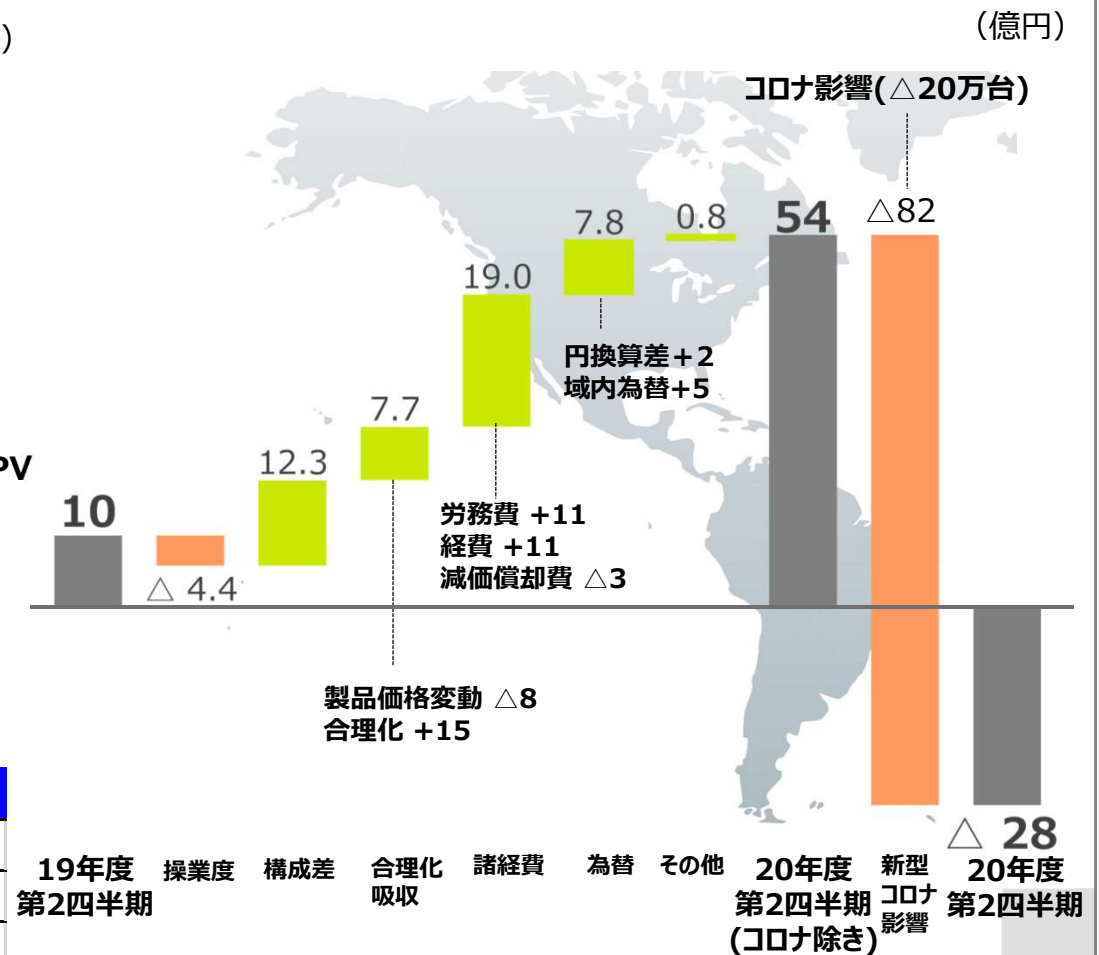
1-3) 2020年度第2四半期 決算状況 北中南米 売上収益・営業利益

新製品効果に加え、諸経費の効率化や合理化などにより、
 コロナ影響除きでは増益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



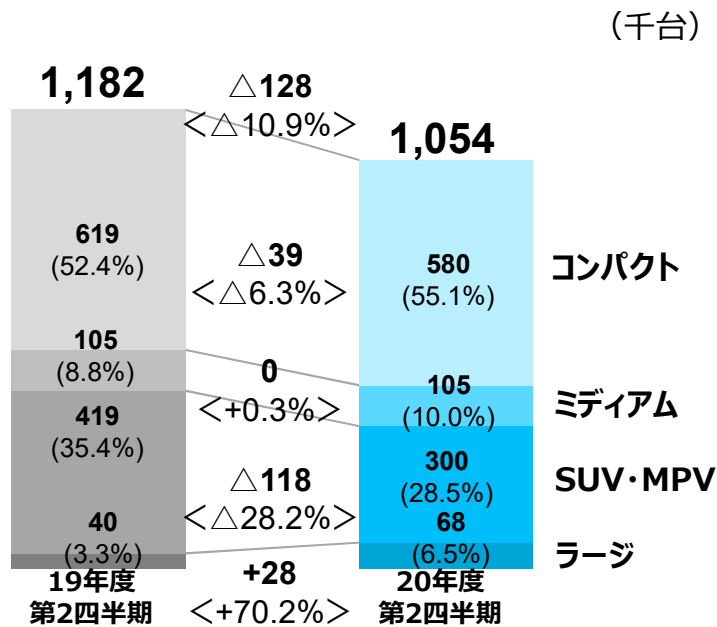
当期の経営成績

	19年度2Q	20年度2Q	増減
売上収益	1,450	989	△461
営業利益	10	△28	△39
営業利益率	0.7%	△2.9%	—

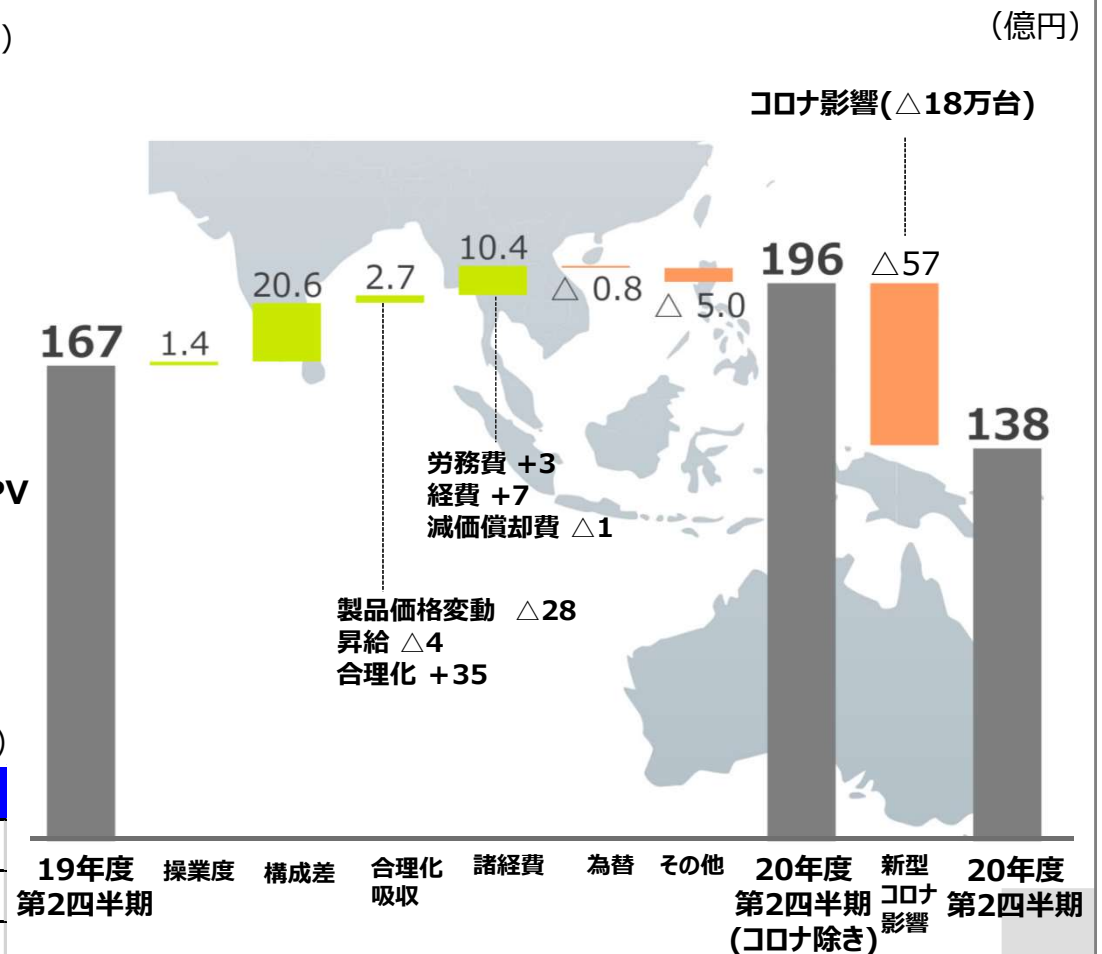
1-3) 2020年度第2四半期 決算状況 アジア・北アフリカ 売上収益・営業利益

中国での増産影響や諸経費の効率化などの増益要因はあるが、新型コロナウイルスによるアセアン各国での減産影響などにより減益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



当期の経営成績

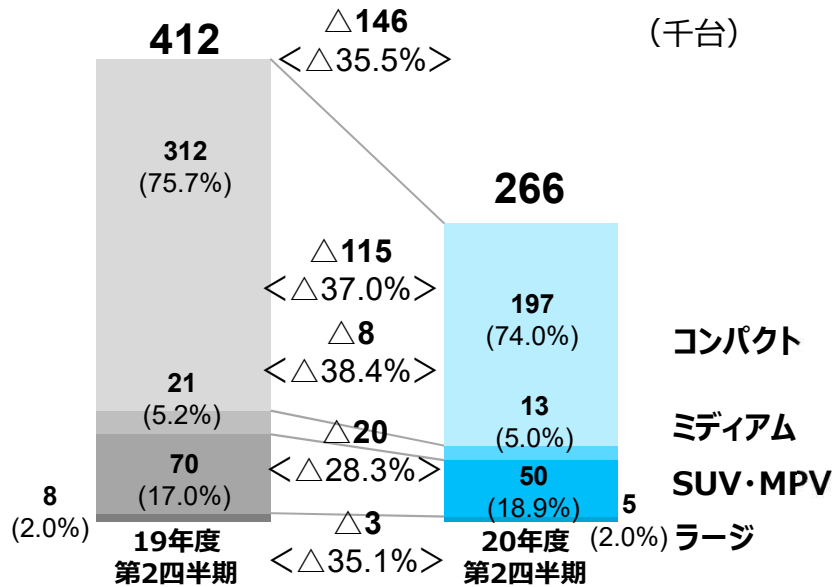
(億円)

	19年度2Q	20年度2Q	増減
売上収益	1,766	1,449	△317
営業利益	167	138	△28
営業利益率	9.5%	9.6%	-

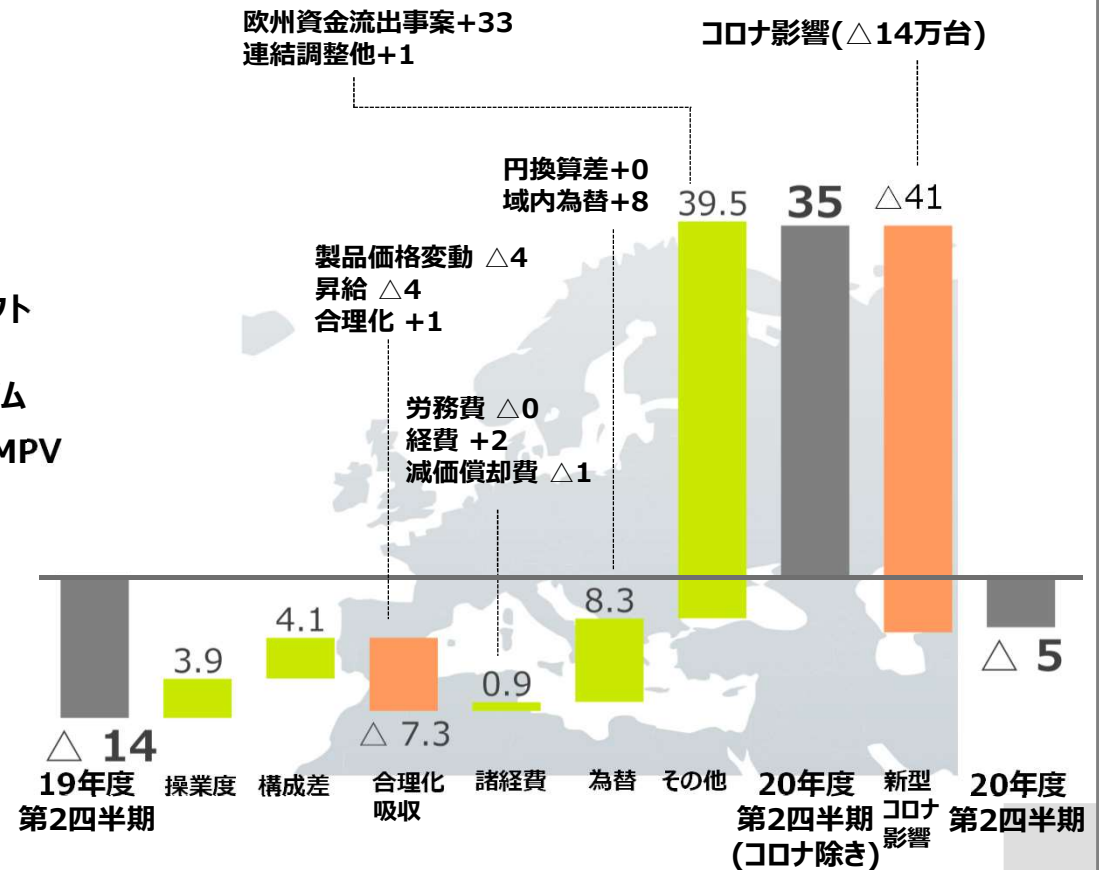
1-3) 2020年度第2四半期 決算状況 欧州・アフリカ 売上収益・営業利益

新型コロナウイルスによる減産影響などの減益要因があるが、為替影響や前期に資金流出事案に伴う損失があったことなどから赤字縮小

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比) (億円)



当期の経営成績

	19年度2Q	20年度2Q	増減
売上収益	426	319	△107
営業利益	△14	△5	9
営業利益率	△3.5%	△1.7%	—

目次

1. 2020年度第2四半期 決算状況

2. 2020年度通期 業績予想

3. 参考情報

2-1) 2020年度通期 業績予想 連結決算概要

(億円)

	19年度 通期実績		20年度 通期予想		増減		20年度 通期予想 (1Q公表)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上収益	13,726	100.0%	12,400	100.0%	△1,326	△9.7%	11,400	100.0%
営業利益	477	3.5%	360	2.9%	△117	△24.7%	130	1.1%
税引前利益	480	3.5%	350	2.8%	△130	△27.2%	120	1.1%
当期利益*	247	1.9%	140	1.1%	△107	△43.5%	△50	△0.4%

*親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり 当期利益		132円88銭	74円93銭	△57円95銭	△26円76銭
為替 レート	USドル	109円	106円	△3円	106円
	1-0	121円	121円	—	120円

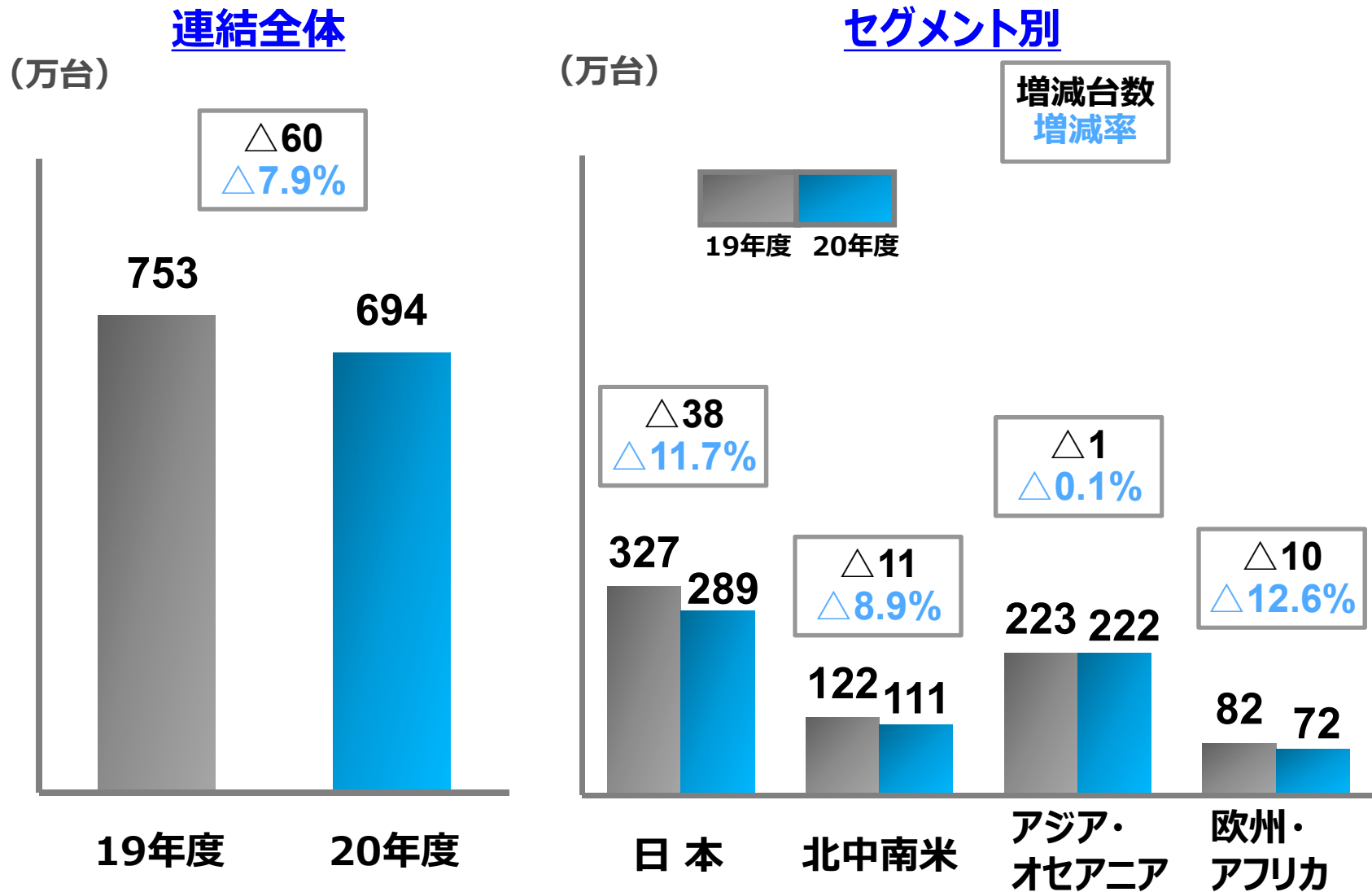
売上収益

■ 上期は新型コロナウイルス影響により減収となったが、
下期は需要回復に伴い前期比で増収となる見込み

営業利益

■ 下期は需要回復や、全社を挙げた合理化や諸経費の効率化など
収益向上策の継続により、前期比で増益となる見込み

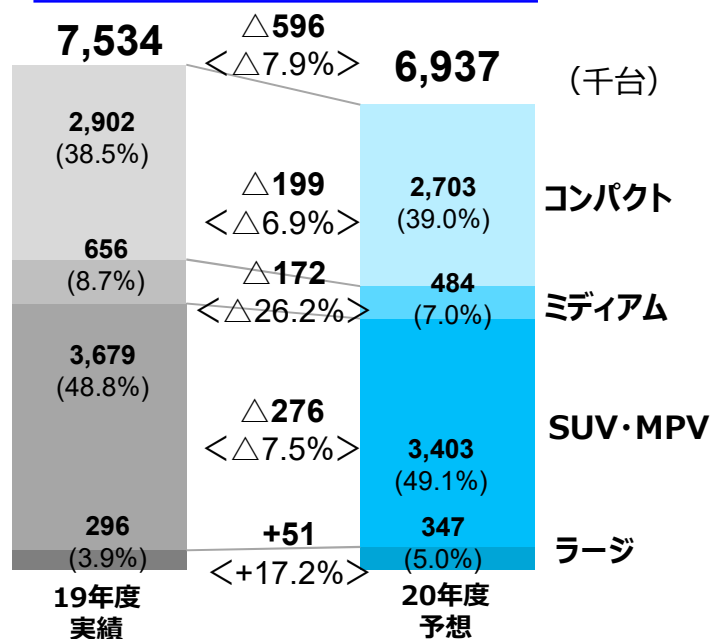
2-2) 2020年度通期 業績予想 地域別シート生産台数



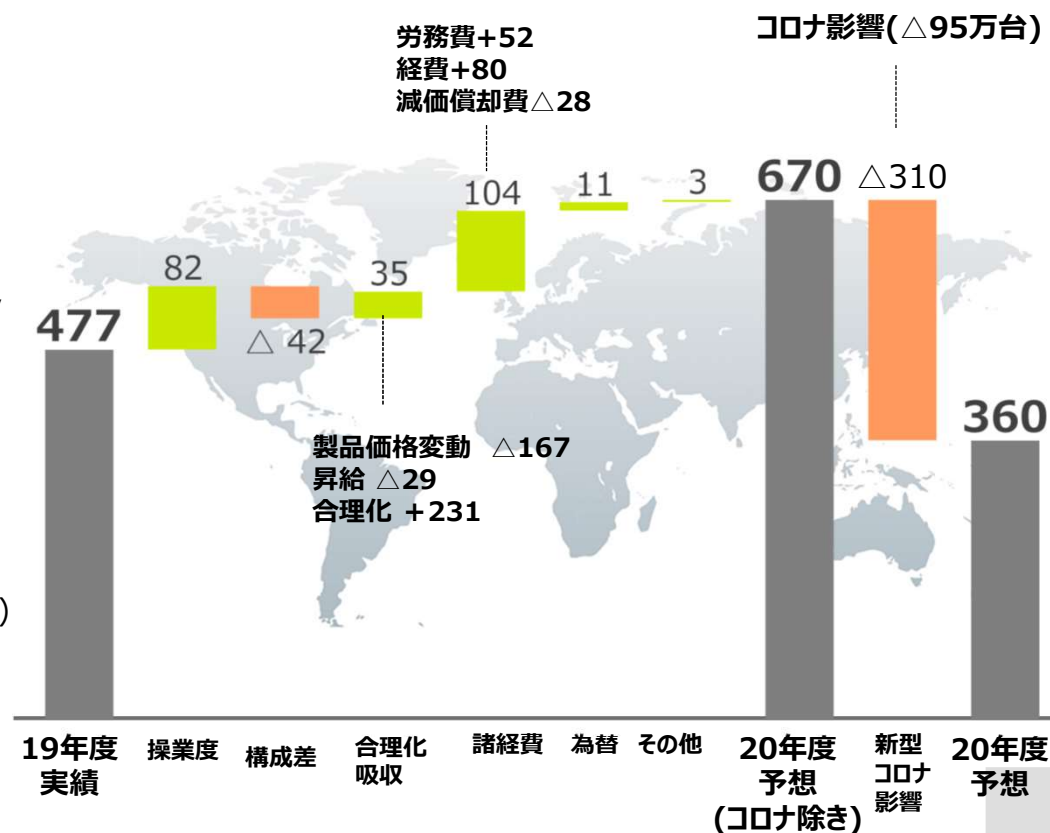
2-3) 2020年度通期 業績予想 連結 売上収益・営業利益

新型コロナウイルスによる減産状況下、全社を挙げた合理化や諸経費の効率化などにより減益幅を縮小

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比) (億円)

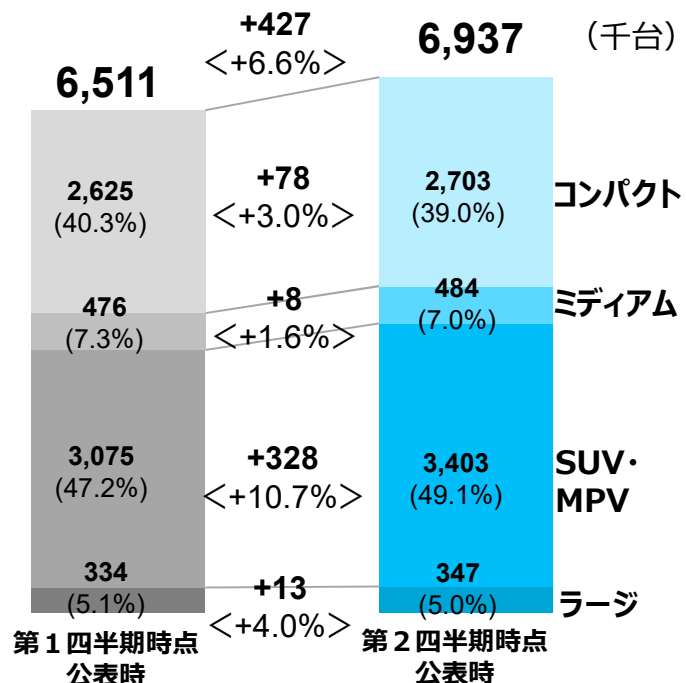


当期の経営成績

	19年度実績	20年度予想	増減
売上収益	13,726	12,400	△1,326
営業利益	477	360	△117
営業利益率	3.5%	2.9%	—

2-3) 2020年度通期 業績予想 第1四半期 公表値との差異

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

	1Q公表	2Q公表	増減
売上収益	11,400	12,400	1,000
営業利益	130	360	230
営業利益率	1.1%	2.9%	-

営業利益の増減解析

(億円)

	1Q公表時	2Q公表時	差異
19年度実績	477	477	-
操業度	△379	△224	+156
構成差	△158	△114	+42
合理化吸収	60	74	+14
諸経費	73	104	+31
為替	10	11	+1
その他	46	32	△14
20年度予想	130	360	+230

・需要回復及び雇用維持に伴う労務費負担減

収益確保策

・減産状況での改善強化による生産性向上

・諸経費の更なる効率化

2-4) 2020年度通期 業績予想 (上・下別)

売上収益

(億円)

	2020年度		
	上期	下期	通期
日本	3,042	3,808	6,850
北中南米	989	1,561	2,550
アジア・オセアニア	1,449	1,551	3,000
欧州・アフリカ	319	481	800
連結全体	5,454	6,946	12,400

営業利益

(億円)

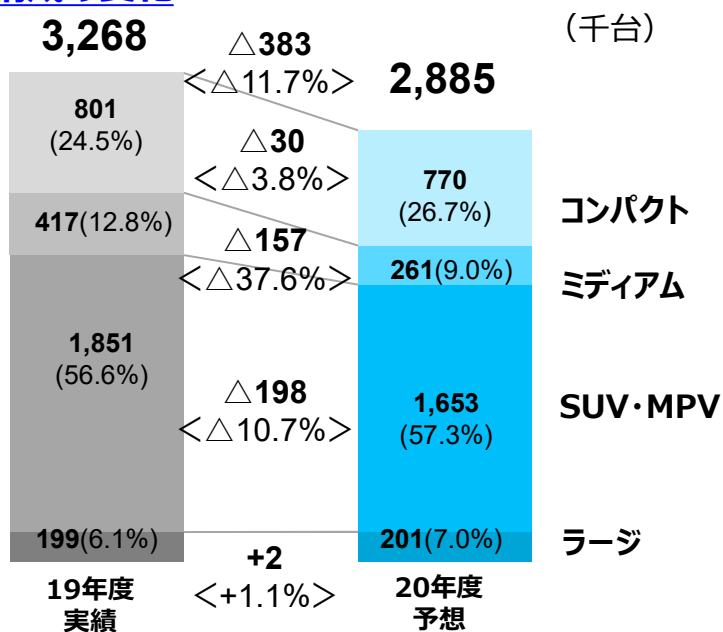
	2020年度					
	上期		下期		通期	
日本	△68	△2.3%	79	2.1%	10	0.1%
北中南米	△28	△2.9%	64	4.1%	35	1.4%
アジア・オセアニア	138	9.6%	141	9.1%	280	9.3%
欧州・アフリカ	△5	△1.7%	40	8.4%	35	4.4%
連結全体	36	0.7%	324	4.7%	360	2.9%

2-5) 2020年度通期 業績予想 地域別 売上収益・営業利益

日本

合理化や諸経費の効率化などの収益確保策を実施するものの、新型コロナウイルス影響による減産影響などにより減益の見通し

台数・車種構成の変化



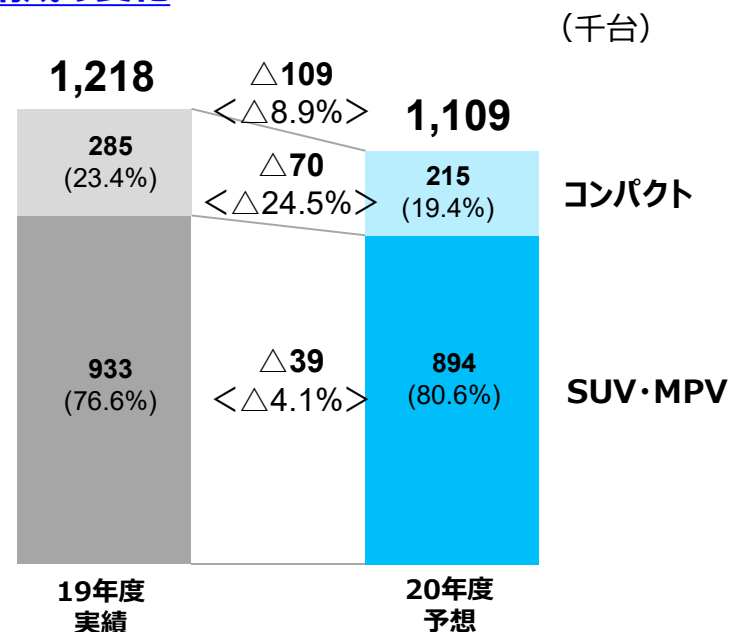
当期の経営成績

	19年度実績	20年度予想	増減
売上収益	7,683	6,850	△833
営業利益	102	10	△92
営業利益率	1.3%	0.1%	—

北中南米

新型コロナウイルスによる減産影響はあるものの、諸経費の効率化やモデルチェンジに伴う一時的な不効率の解消などにより増益の見通し

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

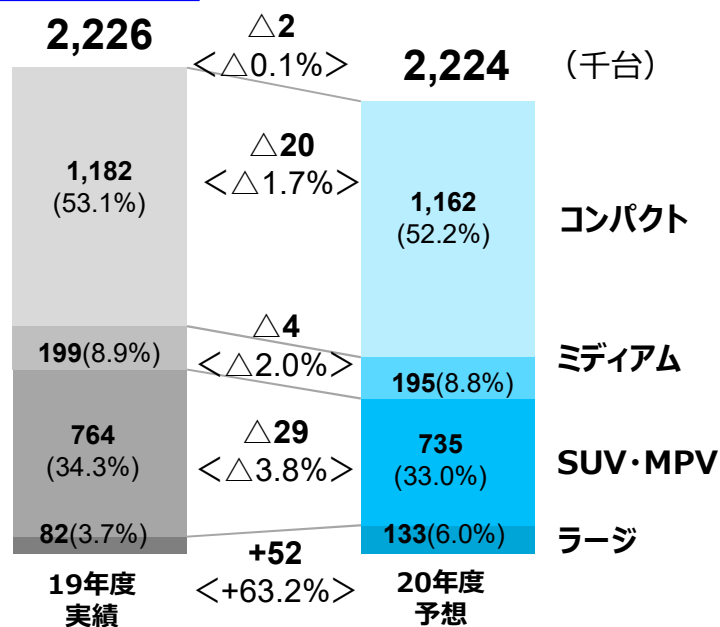
	19年度実績	20年度予想	増減
売上収益	2,729	2,550	△179
営業利益	8	35	27
営業利益率	0.3%	1.4%	—

2-5) 2020年度通期 業績予想 地域別 売上収益・営業利益

アジア・オセアニア

中国での増産効果などはあるが、アセアン各国での新型コロナウイルスによる減産影響などにより減益の見通し

台数・車種構成の変化



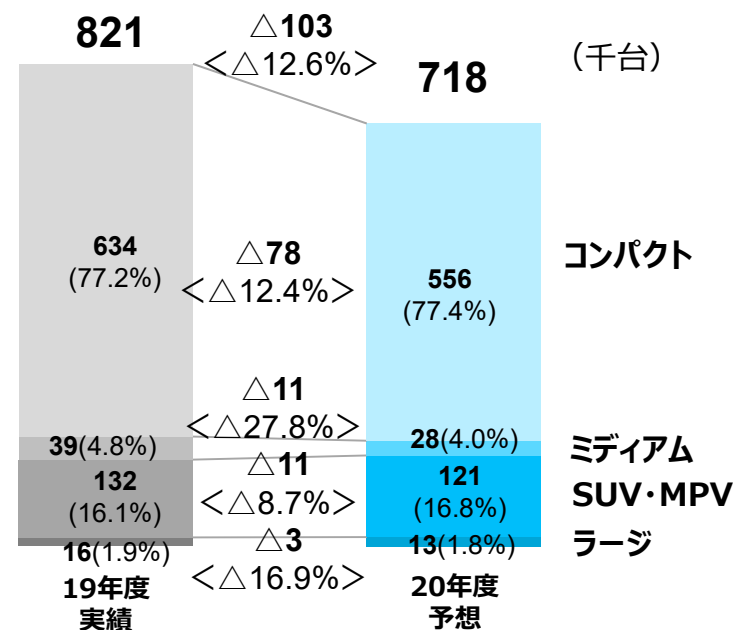
当期の経営成績

	19年度実績	20年度予想	増減
売上収益	3,338	3,000	△338
営業利益	336	280	△56
営業利益率	10.1%	9.3%	—

欧州・アフリカ

新型コロナウイルスによる減産影響はあるが、前期に資金流出事案に伴う損失があったことなどから、営業利益は前期並みとなる見通し

台数・車種構成の変化



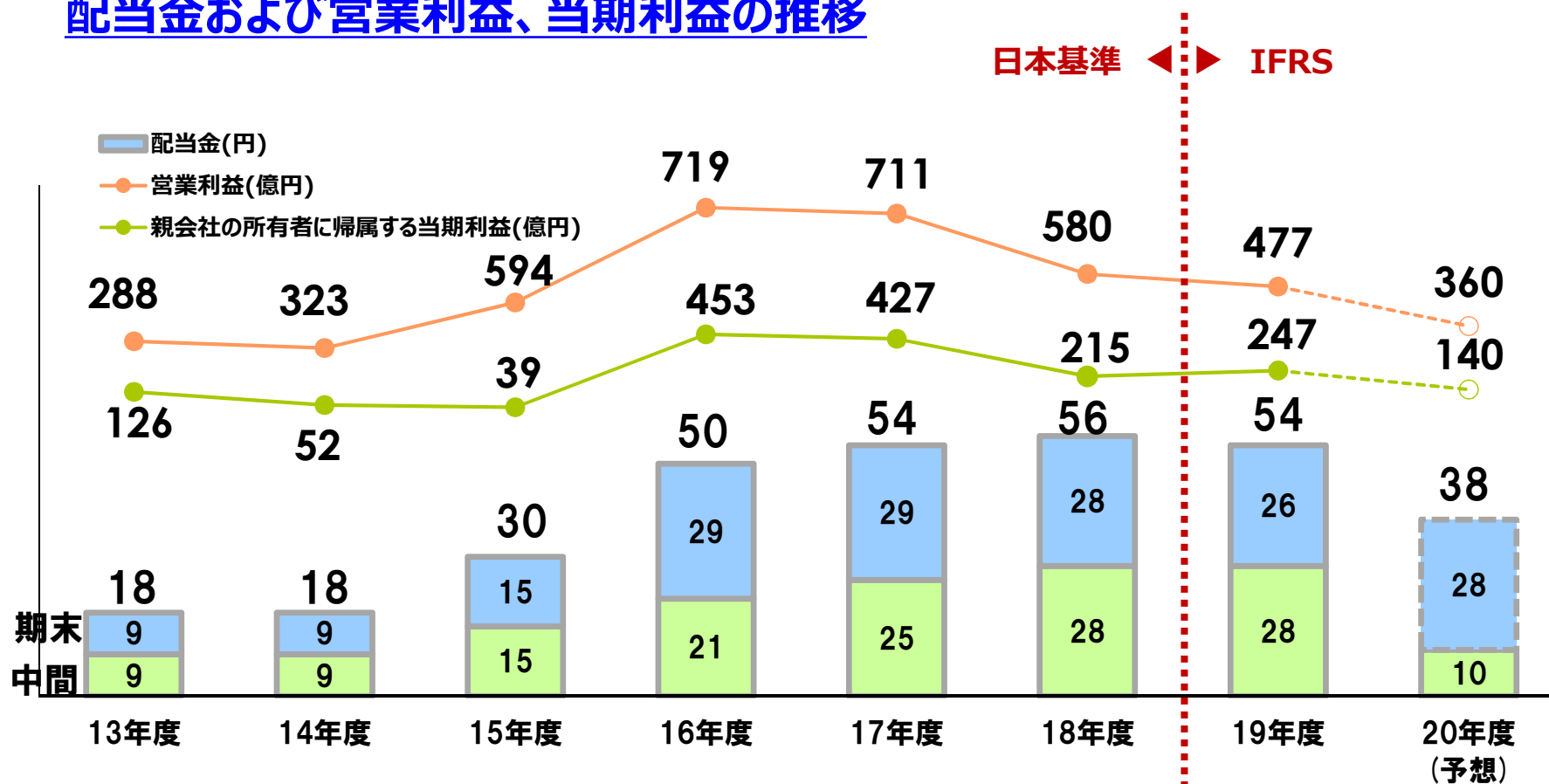
当期の経営成績

	19年度実績	20年度予想	増減
売上収益	883	800	△83
営業利益	30	35	5
営業利益率	3.4%	4.4%	—

2-6) 2020年度 通期予想 株主還元

- 中間は、経営と雇用の安定化などを総合的に判断し10円を予定
- 期末は、需要回復に伴う収益向上を見込んでいることから、長期安定的な配当を継続（28円を予定）

配当金および営業利益、当期利益の推移

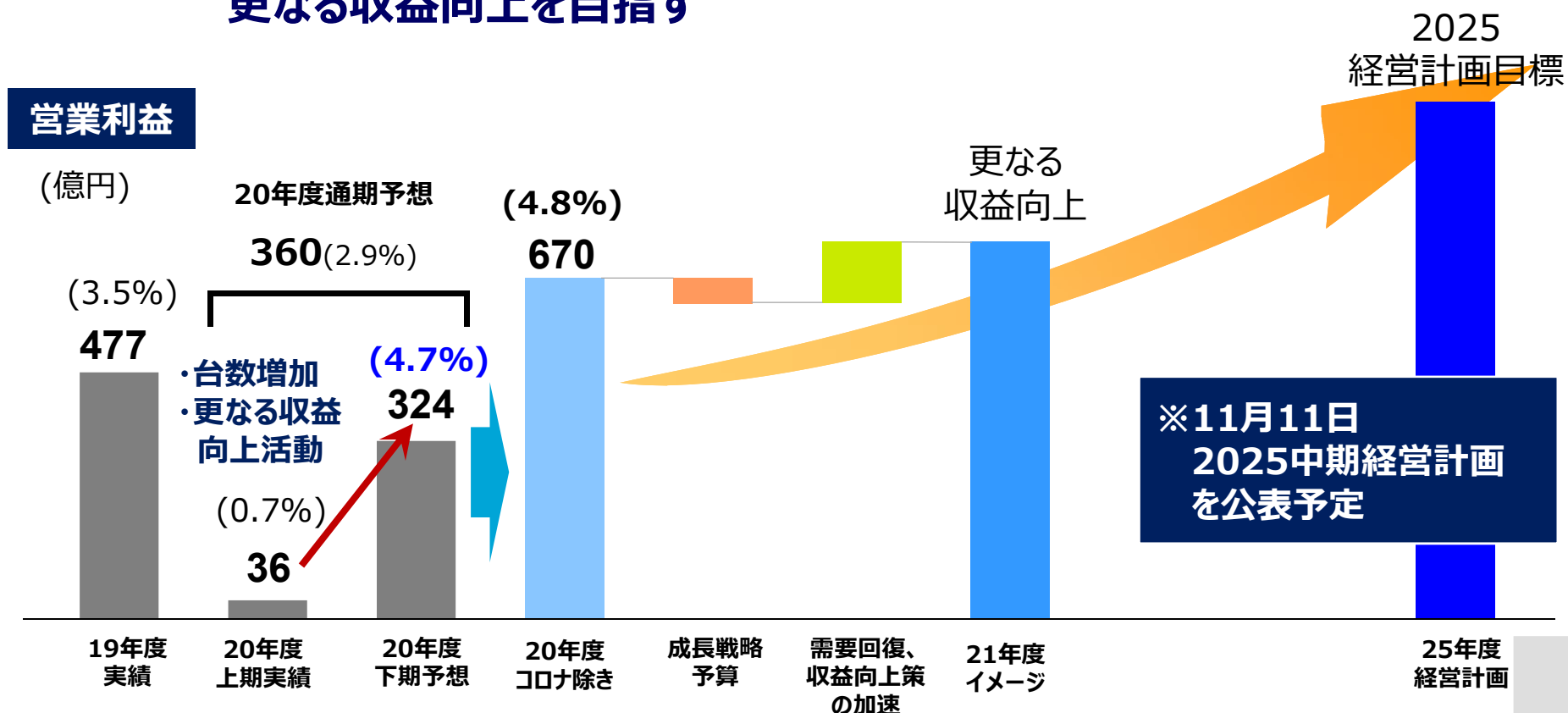


2-7) 20年度第2四半期決算総括

【上期実績】 諸経費の効率化や合理化など**収益確保策を実施し黒字を確保**

【通期予想】 **台数の回復に加え、収益向上策の加速**（やめる・減らす・変える活動、リモート業務対応など）により**更に収益力を向上**

【21年度】 **2025経営計画目標※**に向けた成長戦略予算を確保しつつ**更なる収益向上を目指す**





<注意事項>

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。

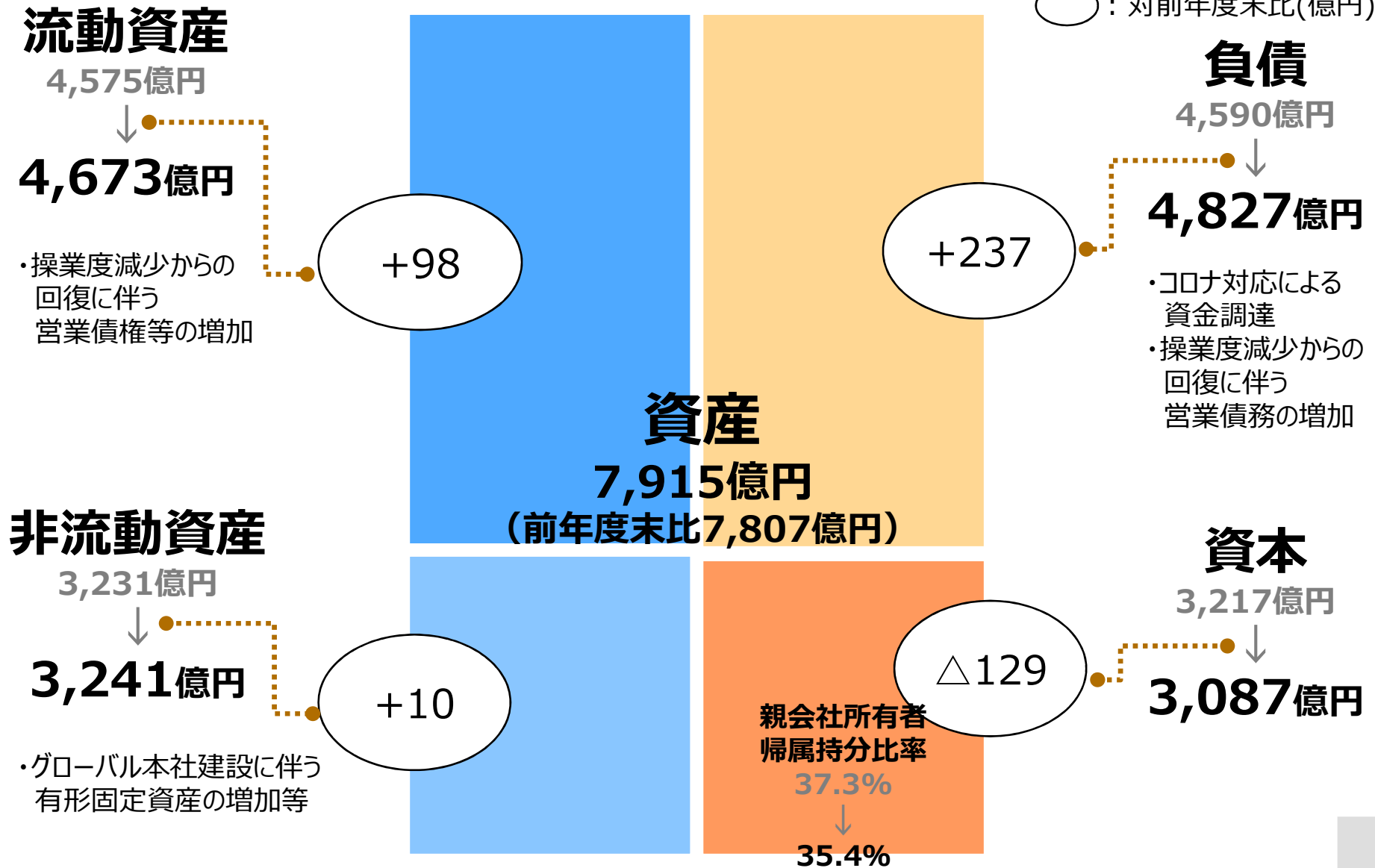
そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。

目次

1. 2020年度第2四半期 決算状況
2. 2020年度通期 業績予想
- 3. 参考情報**

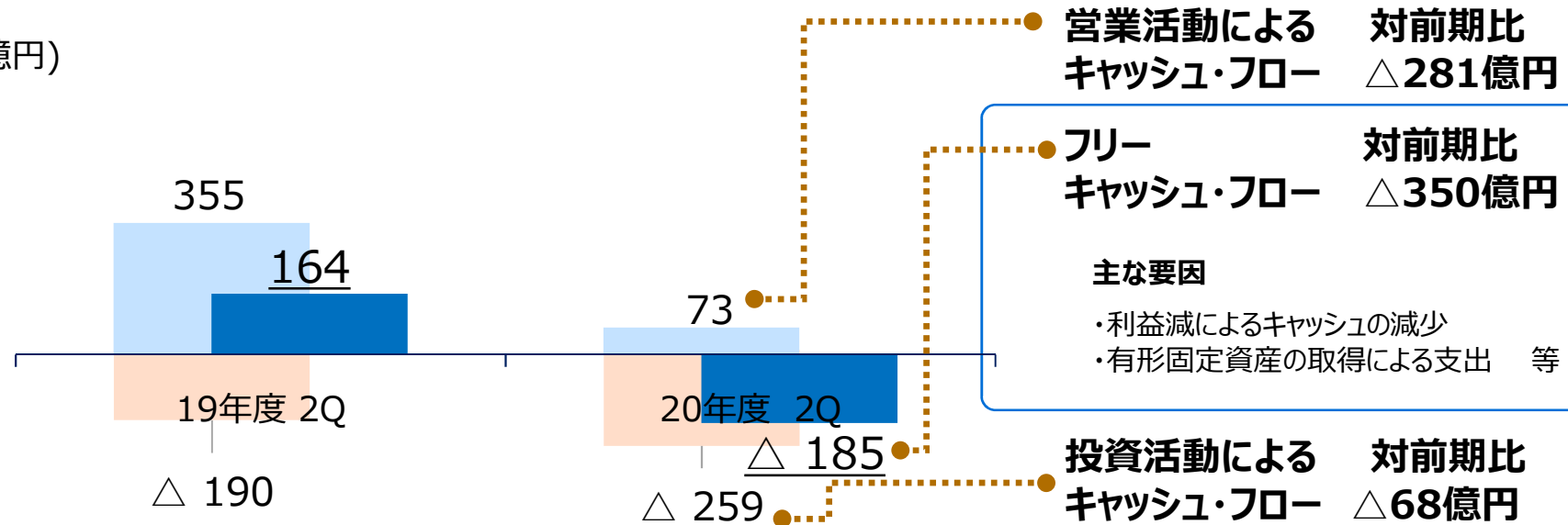
参考1) 連結財政状態計算書の状況(20/9末)

○ : 対前年度末比(億円)



参考2) 連結キャッシュフローの状況

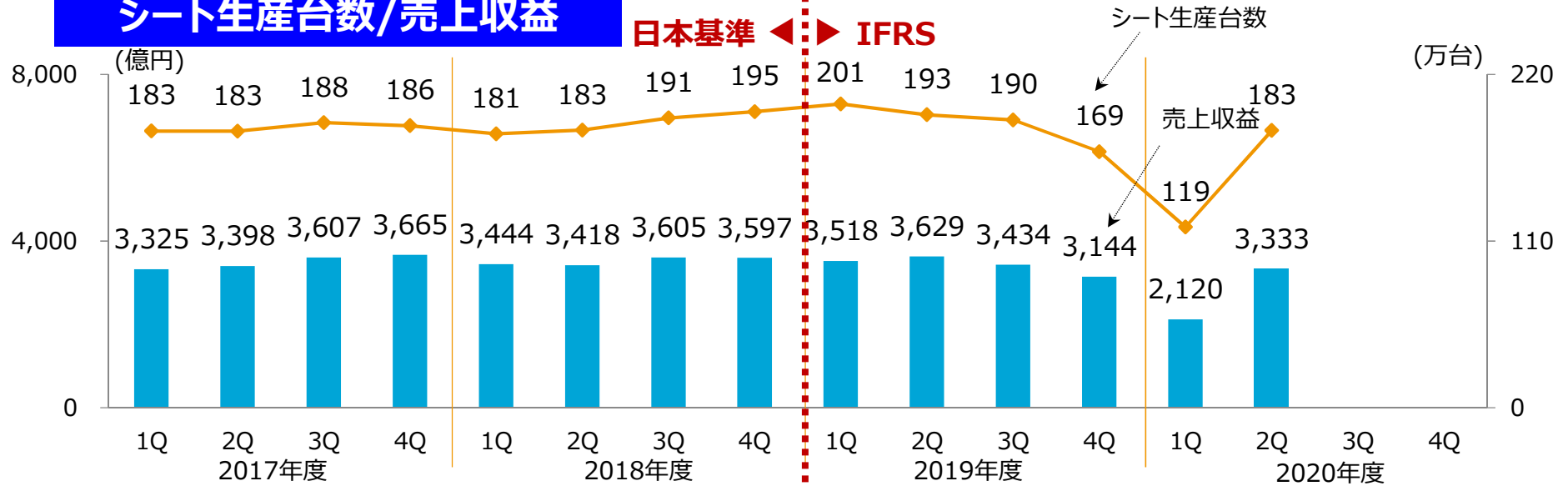
(億円)



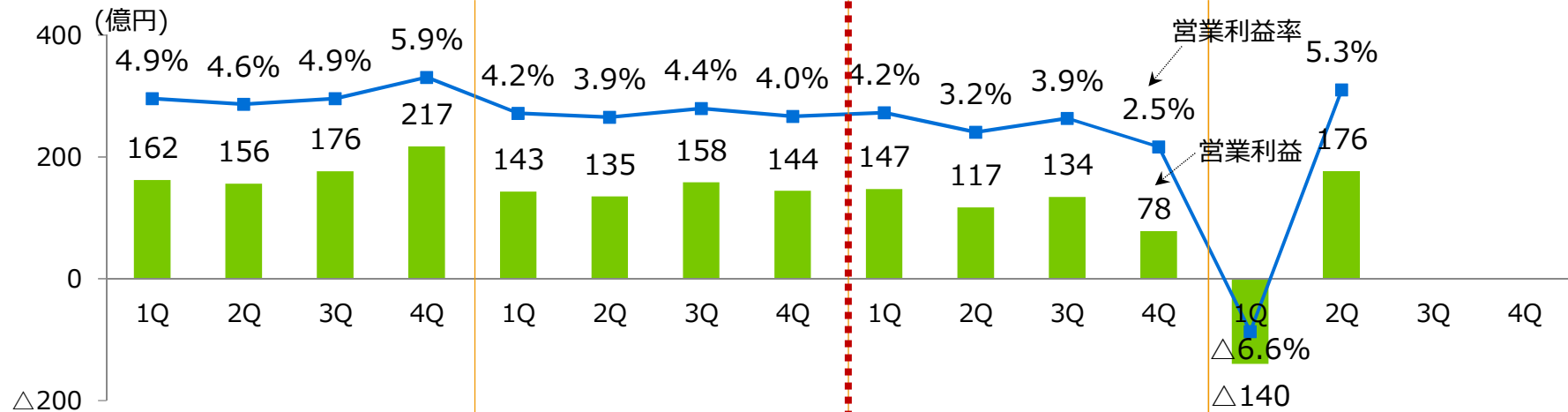
	19年度2Q	20年度2Q	増減	(ご参考) 19年度期末
営業活動によるキャッシュ・フロー	355	73	△ 281	796
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 190	△ 259	△ 68	△ 541
フリーキャッシュ・フロー	164	△ 185	△ 350	254
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 39	208	247	△ 139
為替変動による影響額	△ 46	2	49	△ 63
現金及び現金同等物の増減額	78	24	△ 53	51
現金及び現金同等物の残高	1,660	1,658	△ 2	1,633

参考3) 四半期推移 連結 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

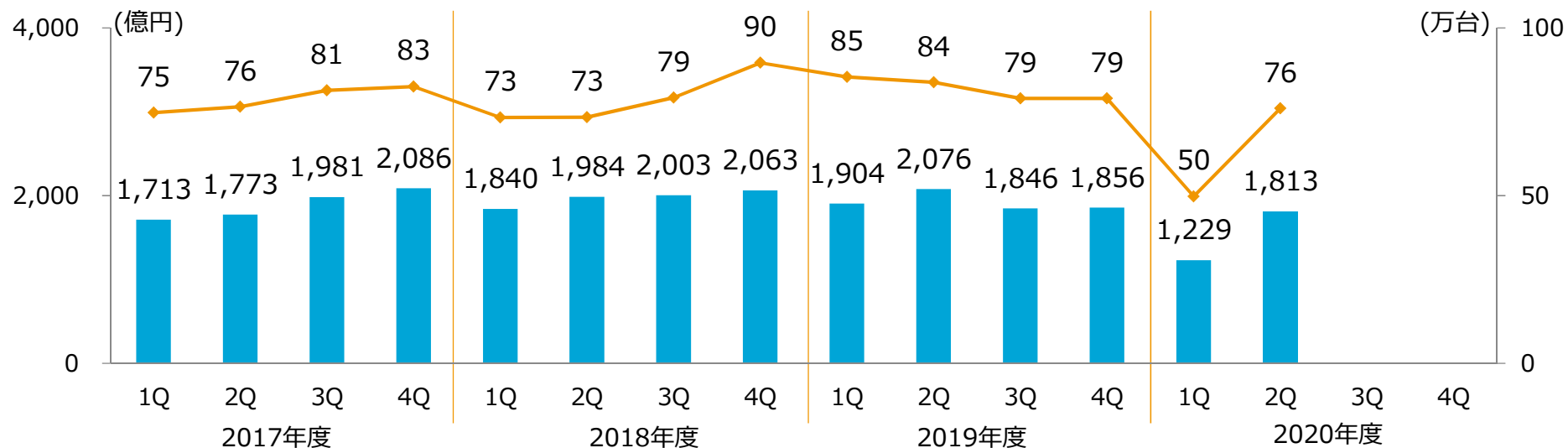


営業利益/営業利益率

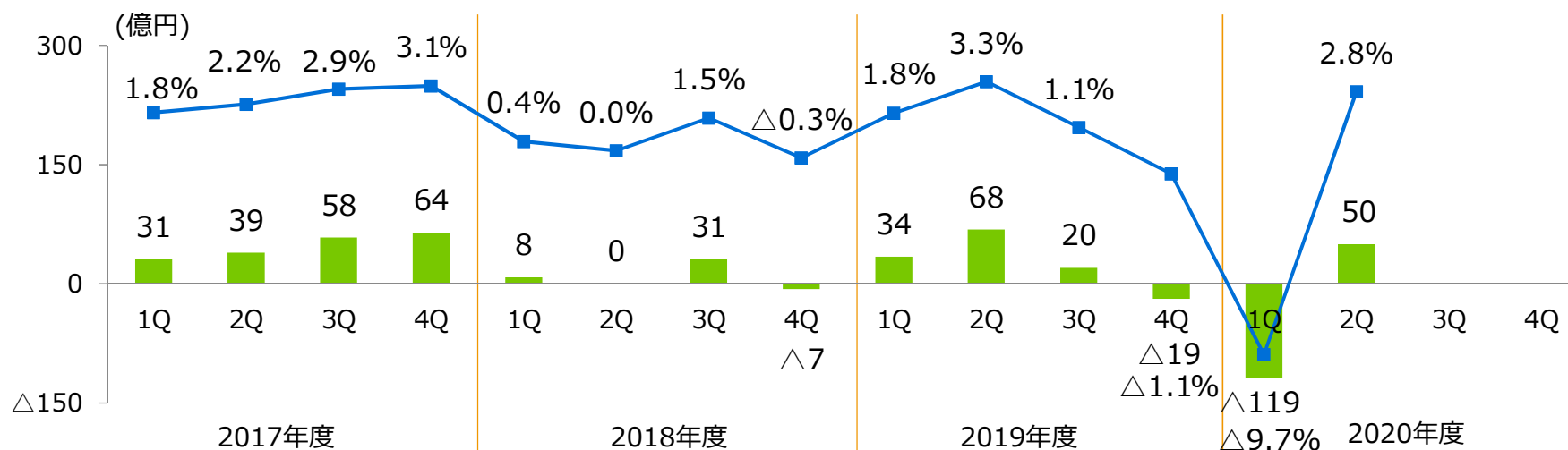


参考4) 四半期推移 日本 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

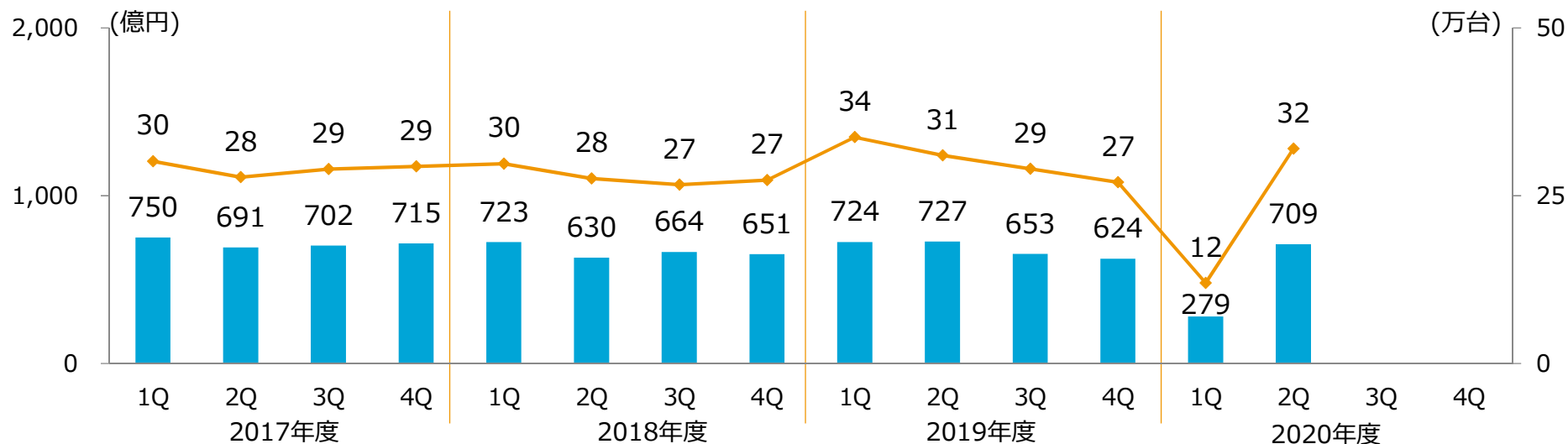


営業利益/営業利益率

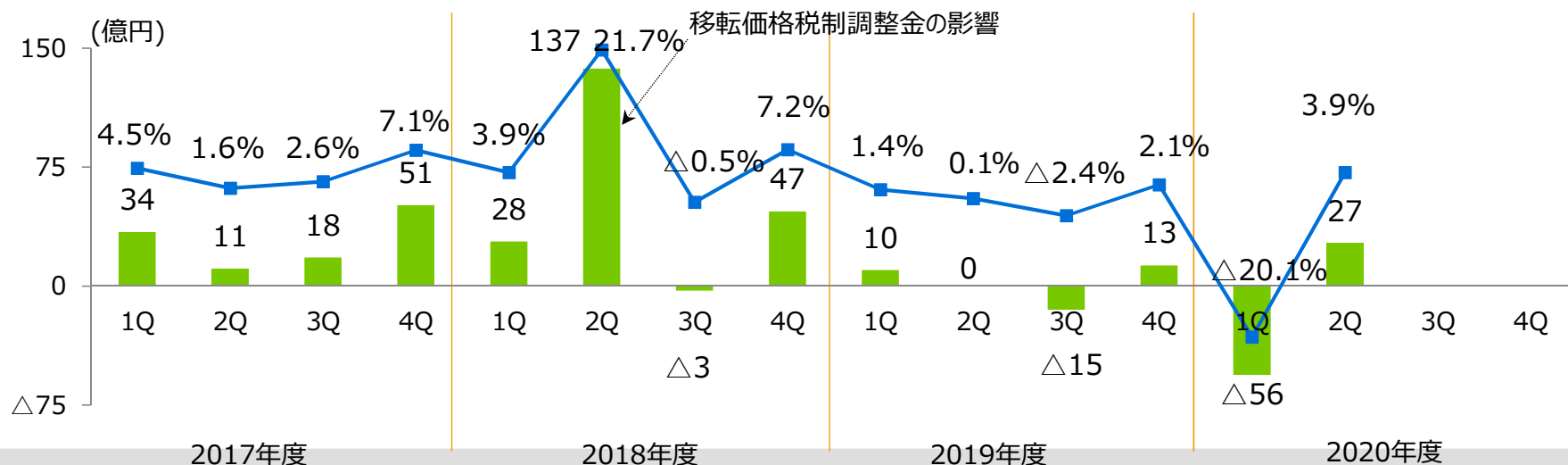


参考5) 四半期推移 北中南米 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

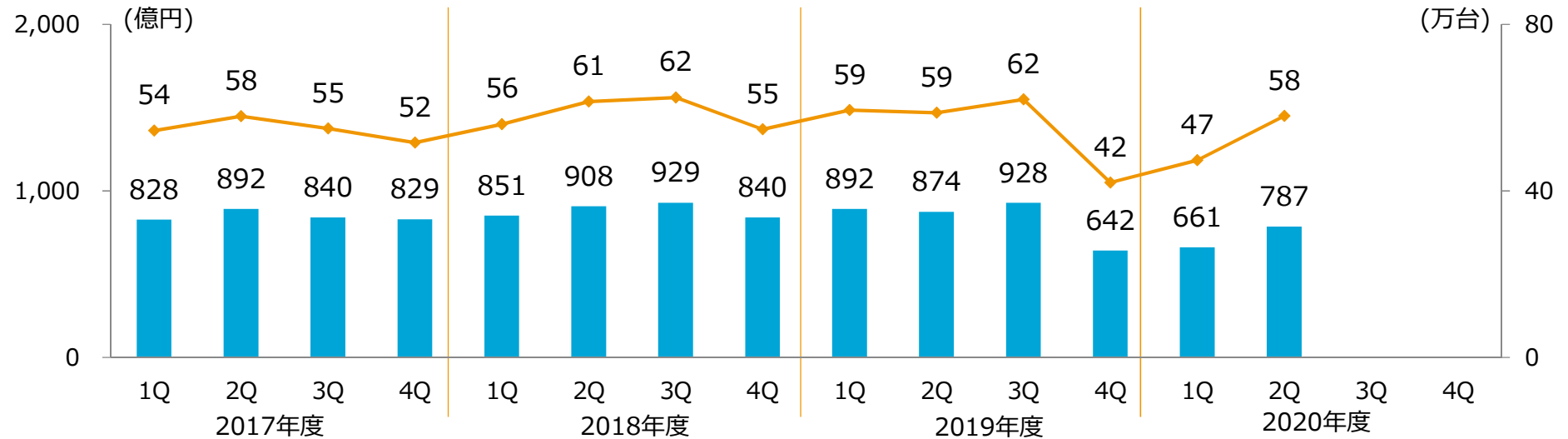


営業利益/営業利益率

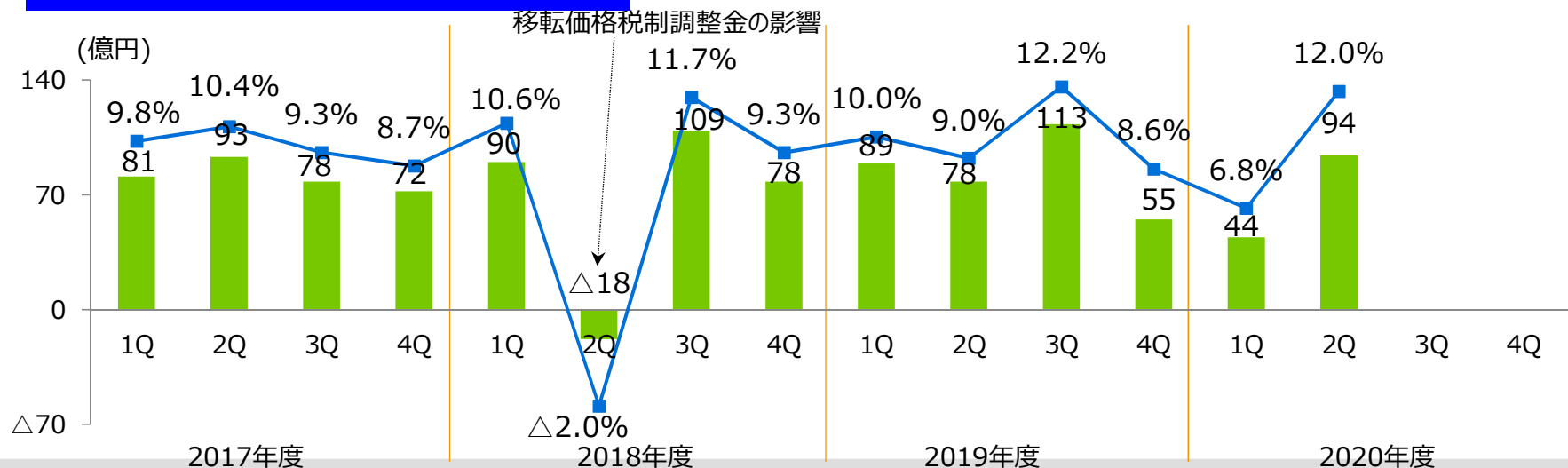


参考6) 四半期推移 アジア・北アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

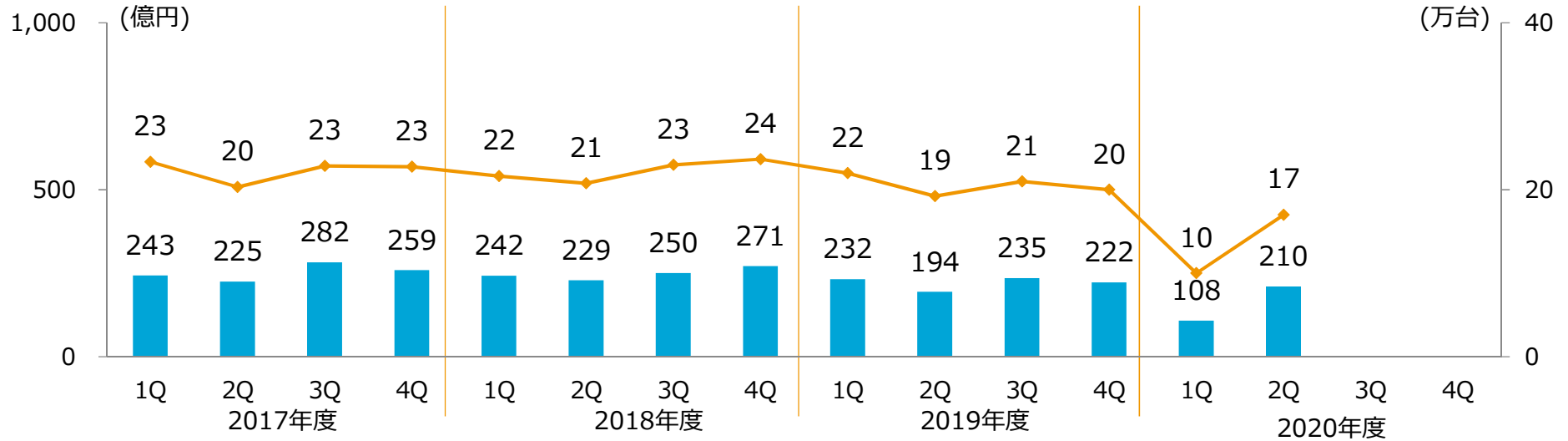


営業利益/営業利益率



参考7) 四半期推移 欧州・アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益



営業利益/営業利益率

